

# 平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社Minorityソリューションズ  
コード番号 3822 URL <http://www.minori-sol.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝澤正盛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役(経営企画室長) (氏名) 清水陽子

TEL 03-3345-0601

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	9,233	117.3	139	△15.4	221	31.3	669	606.3
22年3月期第3四半期	4,250	△15.4	164	△27.8	168	△27.1	94	△23.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	152.31	—
22年3月期第3四半期	46.46	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	6,285	3,672	58.4	835.59
22年3月期	2,675	1,865	69.7	914.58

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 3,672百万円 22年3月期 1,865百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
23年3月期	—	15.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	10.00	25.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

## 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,200	—	280	—	360	—	780	—	177.47

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
新規 ― 社（社名 ）、除外 ― 社（社名 ）  
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無  
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）
- |                     |          |            |          |            |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 23年3月期3Q | 4,395,000株 | 22年3月期   | 2,040,000株 |
| ② 期末自己株式数           | 23年3月期3Q | 220株       | 22年3月期   | 62株        |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 23年3月期3Q | 4,394,824株 | 22年3月期3Q | 2,039,938株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、既知・未知のリスクや不確定な要素等の要因により、実際の業績は記載見通しとは異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間における我が国の経済は、新興国での需要を背景とした景気回復基調が継続する一方で、円高の進行や一部景気振興政策の終了による国内消費の減速など、先行きの不透明感も継続いたしました。

情報サービス産業におきましても、企業の設備投資が依然として本格化しない環境の下で、IT化投資需要も抑制傾向が続いたため、事業環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは平成22年4月1日付で株式会社イーウェーブと合併し、商号も株式会社Minoriソリューションズと改め、新たな体制の下で従来からの金融系をはじめとする専門性の高い安定した顧客サービス分野に、より広い業種・業界を対象とした受託開発ビジネスを加え、事業収益安定性と成長性が調和した事業ポートフォリオの構築を進め、さらなる事業力の強化を進めております。また、より特徴ある高付加価値な開発集団を目指した従業員教育の実施を拡大し、より強力な事業体制構築に向けた取り組みを進めました。

一方で、経営効率の改善を進め、各種費用の削減も強力に推進いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は9,233,763千円、営業利益は139,021千円、経常利益は221,484千円、四半期純利益は669,395千円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、6,285,415千円となり、前連結会計年度末に比べ3,610,018千円の増加となりました。

流動資産は4,356,260千円となり、2,299,749千円の増加となりました。その主な要因は合併等に伴う受取手形及び売掛金969,520千円の増加並びに現金及び預金928,771千円の増加等によるものであります。

固定資産は、1,929,154千円となり、1,310,268千円の増加となりました。その主な要因は、合併等に伴う無形固定資産755,268千円の増加及び有形固定資産134,926千円の増加等によるものであります。

負債につきましては、2,613,171千円となり、前連結会計年度末に比べ1,803,469千円の増加となりました。

流動負債は2,119,154千円となり、1,514,507千円の増加となりました。その主な要因は、合併等に伴う短期借入金850,000千円の増加等によるものであります。

固定負債は494,017千円となり、288,962千円の増加となりました。その主な要因は、合併等に伴う退職給付引当金の増加256,847千円等によるものであります。

純資産につきましては、3,672,243千円となり、前連結会計年度末に比べ1,806,548千円の増加となりました。その主な要因は合併等に伴う資本剰余金986,850千円の増加及び利益剰余金583,074千円の増加等によるものであります。

#### 連結キャッシュ・フロー

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,088,771千円の増加となり、2,118,073千円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

負ののれん発生益が724,781千円、棚卸資産の増加164,634千円等があったものの、税金等調整前四半期純利益が704,674千円、売上債権の減少が468,672千円あったこと等により、営業活動の結果獲得した資金は、543,824千円（前年同四半期は、4,674千円の獲得）となりました。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

差入保証金の差入による支出101,173千円、無形固定資産の取得による支出90,054千円があったものの、定期預金の払戻による収入199,083千円があったこと等により、投資活動の結果獲得した資金は57,027千円（前年同四半期は23,752千円の使用）となりました。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額109,119千円、短期借入金の純減少額50,000千円等により、財務活動の結果使用した資金は、162,337千円（前年同四半期は111,092千円の獲得）となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末残高には、株式会社イーウェーブとの合併に伴う現金及び現金同等物の増加650,256千円を含んでおります。第1四半期連結会計期間において、当該合併に伴い同社から引き継いだ資産及び負債については、非資金取引として四半期連結キャッシュ・フロー計算書の増減要因から除外しております。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成22年6月18日に公表した平成23年3月期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、平成23年2月9日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ①資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は2,901千円減少しており、税金等調整前四半期純利益は26,698千円減少しております。

#### ②企業結合に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,168,573	1,239,801
受取手形及び売掛金	1,656,694	687,173
商品	42,988	21,355
仕掛品	231,251	8,105
その他	259,324	101,525
貸倒引当金	△2,569	△1,450
流動資産合計	4,356,260	2,056,511
固定資産		
有形固定資産	147,599	12,672
無形固定資産		
のれん	—	34,151
ソフトウェア	787,797	940
その他	4,059	1,495
無形固定資産合計	791,857	36,588
投資その他の資産		
投資有価証券	393,753	309,737
その他	604,442	264,619
貸倒引当金	△8,498	△4,731
投資その他の資産合計	989,697	569,625
固定資産合計	1,929,154	618,886
資産合計	6,285,415	2,675,397
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	392,961	243,113
短期借入金	900,000	50,000
未払法人税等	15,368	17,292
賞与引当金	50,619	117,971
その他	760,204	176,270
流動負債合計	2,119,154	604,647
固定負債		
退職給付引当金	449,342	192,494
その他	44,675	12,560
固定負債合計	494,017	205,054
負債合計	2,613,171	809,701
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	750,000	512,250
資本剰余金	1,196,550	209,700
利益剰余金	1,758,773	1,175,698
自己株式	△122	△40
株主資本合計	3,705,200	1,897,608
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△32,956	△31,912
評価・換算差額等合計	△32,956	△31,912
純資産合計	3,672,243	1,865,695
負債純資産合計	6,285,415	2,675,397

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	4,250,183	9,233,763
売上原価	3,665,147	8,164,990
売上総利益	585,035	1,068,773
販売費及び一般管理費	420,630	929,752
営業利益	164,405	139,021
営業外収益		
受取利息	1,319	1,593
有価証券利息	15	—
受取配当金	3,324	6,270
助成金収入	—	72,707
その他	788	9,627
営業外収益合計	5,447	90,198
営業外費用		
支払利息	1,016	5,786
保険解約損	—	926
雑損失	122	1,022
営業外費用合計	1,138	7,735
経常利益	168,714	221,484
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,830
保険解約返戻金	8,274	—
貸倒引当金戻入額	—	2,487
負ののれん発生益	—	724,781
償却債権取立益	—	3,234
特別利益合計	8,274	732,333
特別損失		
合併関連費用	—	198,678
減損損失	—	23,906
固定資産除却損	—	324
投資有価証券評価損	3,302	1,844
会員権評価損	—	592
会員権売却損	900	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	23,797
特別損失合計	4,202	249,143
税金等調整前四半期純利益	172,785	704,674
法人税、住民税及び事業税	34,027	9,496
法人税等調整額	43,984	25,782
法人税等合計	78,012	35,279
少数株主損益調整前四半期純利益	—	669,395
四半期純利益	94,773	669,395

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	172,785	704,674
減価償却費	12,791	297,847
減損損失	—	23,906
のれん償却額	10,245	10,245
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,467	△2,521
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△114,281	△117,351
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	11,878	26,283
受取利息及び受取配当金	△4,644	△7,863
有価証券利息	△15	—
支払利息	1,016	5,786
負ののれん発生益	—	△724,781
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,302	1,844
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,830
会員権売却損益 (△は益)	900	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	23,797
保険返戻金	△8,274	—
売上債権の増減額 (△は増加)	112,997	468,672
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△20,487	△164,634
未収入金の増減額 (△は増加)	2,753	—
仕入債務の増減額 (△は減少)	△52,103	△166,759
未払金の増減額 (△は減少)	△1,340	—
未払費用の増減額 (△は減少)	23,276	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△16,209	—
その他	17,763	218,277
小計	153,821	595,594
利息及び配当金の受取額	4,664	7,878
利息の支払額	△1,154	△5,734
法人税等の支払額	△152,657	△53,914
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,674	543,824
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△160,080	△2,437
定期預金の払戻による収入	180,080	199,083
有形固定資産の取得による支出	△898	△3,468
無形固定資産の取得による支出	△500	△90,054
投資有価証券の取得による支出	△38,520	—
投資有価証券の売却による収入	—	8,229
貸付けによる支出	△1,000	—
貸付金の回収による収入	1,009	—
保険積立金の積立による支出	△23,884	—
保険積立金の解約による収入	19,340	25,790
差入保証金の差入による支出	—	△101,173



(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
差入保証金の回収による収入	—	27,505
その他	700	△6,448
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,752	57,027
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	150,000	△50,000
配当金の支払額	△38,907	△109,119
その他	—	△3,218
財務活動によるキャッシュ・フロー	111,092	△162,337
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	92,014	438,514
現金及び現金同等物の期首残高	976,534	1,029,301
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	650,256
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,068,548	2,118,073

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成22年4月1日付で、株式会社イーウェーブと合併し、株式会社イーウェーブの普通株式1株に対して当社普通株式100株を割当交付いたしました。この結果、第1四半期連結会計期間において資本金が237,750千円、資本剰余金が986,850千円それぞれ増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末においては資本金が750,000千円、資本剰余金が1,196,550千円となっております。